

令和5年度 事業報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度における一般財団法人西南一粒の麦基金（以下「当財団」という。）の事業活動について、次のとおり報告いたします。

1. 事業活動概要

8年目となった本年度は、新型コロナウイルスの感染症法における位置づけの変更が行われ、西南学院百年館における対面式の無料英語教室の開催を再開しました。

里親家庭で暮らす子ども達応援においては、里親会による集い（クリスマス会）が開催され、4年振りに握り寿司の振る舞いを行いました。

29回目となるホークスカップ中学生軟式野球大会は例年通りに開催され、昨年度同様の支援を行いました。

日本・イスラエル・パレスチナ学生会議の合同学生会議は、今年度は開催されませんでしたでしたが、西南学院大学の学生を対象に、この学生会議の活動やイスラエル・パレスチナ問題について知る機会の支援を行いました。

賛助会員の拡大を継続し、新たに21名の個人会員、4法人の団体会員を得ることができました。また、九州北部税理士会よりボランティア団体への資金助成制度に基づく助成金をいただきました。

これらの活動を行うため、理事会を4回、評議員会を1回開催するとともに、企画立案、運営のための事務局会議を開催してきました。

また、令和8年に迎える設立10周年に向けた取り組みの検討を始めました。

2. 事業活動の実績

(1) 育成活動事業

①無料英語教室「西南一粒の麦 English Academy」の開催と運営

今年度は、昨年5月に新型コロナウイルスの感染症法における位置づけが5類へと変更されたことから、従来の対面方式による開催を復活しました。9月12日に初回レッスンを行い、以降、毎週火曜日の17時から50分間の対面による授業を、上原みち子氏を講師として開催しました。

また、3月21日、25日の2回に分けて令和5年度の修了者8名を対象に、修了式をオンラインにて開催しました。修了式では、江副理事長の挨拶をビデオにて配信しました。

オンラインによる授業については、在籍生を対象に昨年度と同じく伊佐智史

氏、菅原千恵氏を講師として昨年度と同様に開催しました。なお、オンラインによる開催は、オンライン在籍生全員が修了する令和7年3月をもって終了とする予定です。

②里親家庭、ファミリーホームで暮らす子ども達の応援活動

今年度は、4年振りに、里親会による集い（クリスマス会）が12月に「みつけばる会館（福岡市城南区南片江）」にて開催され、その会場にて、握り寿司の振る舞いを行いました。4年振りということもあり、目の前での握り寿司振る舞いを初めて経験する子どももいました。

また、西南学院高校卒業生が社長を務める大賀薬局が「薬育（やくいく）」として残薬問題や手洗い、うがいの方法を教えていくキャラクター「薬剤戦士オーガマン」を招き、子ども達との写真撮影やグッズ提供などをし、応援してもらいました。

この取り組みは、当財団が西南学院高校同窓会を母体とし、その卒業生が持つ技能を活用した特徴ある取り組みであり、また、子ども達に日頃触れることの少ない体験の場を提供できる有意義な活動として、今後も西南学院高校同窓会、福岡市里親会と連携し継続していきます。

(2) 育成支援事業

ホークスカップ中学生軟式野球大会への支援

今年、第29回を迎える本大会を引き続き支援しました。具体的には、本大会の後援、本大会を運営するボランティア団体「銀風会」への支援を行いました。

第29回大会は、2月23日に福岡 PayPay ドーム（現みずほ PayPay ドーム）にて開会式が行われ、5年振りに選手たちによる入場行進も復活しました。3月2日から1回戦が始まり、3月24日に福岡 PayPay ドームにて決勝戦、閉会式が行われました。今大会では、福岡市立春吉中学校が優勝、東福岡自彊館中学校が準優勝という結果になりました。

閉会式では、当財団の江副理事長が来賓として出席し、準優勝の東福岡自彊館中学校の選手に準優勝メダルの授与を行いました。

(3) 社会貢献事業

日本・イスラエル・パレスチナ学生会議の支援

今年度は、学生会議の事情もあり、合同学生会議は開催されませんでした。例年とおりの資金面での支援のほか、西南学院大学学生に対しイスラエル・パ

レスチナ問題の理解を深める取り組みを支援しました。

①西南学院大学学生とのワークショップの開催

令和5年4月22日(土)に、学生会議の代表ほか1名を招き、西南学院大学の宮原哲教授のご協力のもと、西南学院大学の学生とのワークショップを開催し、イスラエル・パレスチナについての情報提供や日本・イスラエル・パレスチナ学生会議の活動について知る場を設けました。

②西南学院大学学部横断プロジェクトによる勉強会の開催

西南学院大学の宮原哲教授により、西南学院大学学部横断プロジェクトにイスラエル・パレスチナ問題に関する活動が採択され、令和6年3月2日(土)にこのプログラムを使ったイベント「写真と重みを持つ言葉が語る世界の紛争：イスラエル／パレスチナ」が開催されました。

このイベントでは、紛争地での報道カメラマンとして活動されている横田徹氏による講演、西南学院大学法学部国際関係法学科の准教授である根岸陽太氏による講演、そして、日本・イスラエル・パレスチナ学生会議から2名を招き、昨年8月に実施した現地へのスタディツアーなど学生会議の活動の報告が行われ、その後、参加した学生との質疑、意見交換が行われました。

(4) 当財団の認知度向上のための広報の取り組み

①財団ホームページの更新と内容の充実

- ホームページの更新としては、令和4年度事業報告、令和5年度事業計画を掲載。新規入会の賛助会員の掲載による更新を行いました。
- 内容の充実については、今年度具体的な取り組みは出来ませんでした。これにつきまして、令和6年度に全体的なリニューアルと行うことといたします。

②報道機関への情報提供

- 報道機関への情報提供(プレスリリース)として、12月に実施した里親家庭で暮らす子ども達への寿司振る舞いの情報提供を行いました。

(5)活動の継続を支える財政基盤の拡充

①賛助会員入会の促進

今年度も、賛助会員への入会者増に取り組み、令和5年度に新規入会として、個人会員21名28口、団体会員4法人14口の入会があり、令和5年度末時点で、昨年度からの継続会員を含め、個人会員89名245口、団体会員16法人169口、合計414口となりました。

今後も、当財団の活動を継続し、さらに充実させていくにはさらに多くの賛助会員が求められ、西南学院大学同窓会、西南学院中学校同窓会への入会案内を含め、引き続き、会員を募り安定した財政基盤を作りたいと考えます。

②九州北部税理士会からの活動助成金

九州北部税理士会のボランティア団体への資金助成に当財団が選ばれ、6月に開催された九州北部税理士会総会終了後、資金助成の授与が行われ、20万円の助成金をいただきました。

当日は、江副理事長、吉田専務理事が授与式に出席し、助成へのお礼と当財団の活動の紹介をしました。

③寄付の募集

西南学院同窓会会員からの賛助振込のなかで賛助会員への入会をされなかった方々からの賛助振込金を寄付金として受理し、78,000円の寄付をいただきました。(賛助会員となっていたいただいた方は、令和5年度入会者に含んでおります)

(6)設立10周年記念行事の検討

当財団は、令和8年5月に設立10周年を迎えることから、10周年記念行事等の検討を始めました。具体的な内容は今後検討していきませんが、現在、以下の取り組みを考えております。

- (1) 設立10周年記念式典の開催
- (2) 設立10周年記念誌の発行
- (3) 10年間の活動の記録の整理・保存
- (4) その他10周年記念として相応しい事業、取り組みの企画立案

3. 法人運営

(1)評議員及び役員(令和6年3月31日現在)

評議員	大崎 完治
評議員	柴田 宗樹
評議員	長澤 正信
評議員	岩崎 文正
評議員	蒲原 由和
評議員	穴見 恭二
評議員	平畑 雅博

評議員	田中 慎介
理事長（代表理事）	江副 裕紀
専務理事	吉田 忠司
常務理事	立石 智昭
常務理事	高橋 浩一
理事	乙藤 計造
理事	川崎 俊雄
理事	加賀田 真一郎
理事	津田 敏道
理事	坂東 浩明
監事	張 光陽
監事	織田 洋輔

(2)評議員会の開催

令和5年度定時評議員会（令和5年6月26日）

開催場所 福新楼

決議事項 第1号議案 令和4年度貸借対照表及び活動計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの附属計算書の承認について

報告事項 1 令和4年度事業報告

報告事項 2 令和5年度事業計画及び収支予算

報告事項 3 西南一粒の麦 English Academy の状況

報告事項 4 賛助会員の状況

(3)理事会の開催

第37回理事会（令和5年6月15日）

開催場所：福新楼

決議事項 第1号議案 令和4年度事業報告（案）について

第2号議案 令和4年度決算（案）について

第3号議案 令和5年度定時評議員会の招集並びに会議の目的事項（案）について

追加議案 事務局体制について

報告事項 1 English Academy の状況

報告事項 2 賛助会員の状況および年会費入金状況

報告事項 3 日本・イスラエル・パレスチナ学生会議についての西南学院

大学生への説明実施について

報告事項 4 九州北部税理士会からの資金助成について

第38回理事会（令和5年9月22日）

開催場所 福新楼

決議事項 第1号議案 業務担当理事の選任について

報告事項 1 English Academy の状況

報告事項 2 賛助会員の状況

その他 事業計画の今後の進め方についての意見交換

①今年度の里親家庭で暮らす子ども達応援について

②財団オリジナルグッズの作成について

③設立10周年記念事業の準備について

第39回理事会（令和5年12月18日）

開催場所 福新楼

報告事項 1 English Academy の状況

報告事項 2 賛助会員の状況

報告事項 3 里親家庭で暮らす子ども達応援の実施

報告事項 4 日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議の状況

その他 ① ホームページのリニューアル方向性について

② 設立10周年事業素案と準備について

③ オリジナルグッズについて

第40回理事会（令和6年3月25日）

開催場所 福新楼

決議事項 第1号議案 令和6年度事業計画（案）について

第2号議案 令和6年度予算計画（案）について

報告事項 1 English Academy の状況

報告事項 2 賛助会員の状況

報告事項 3 JIPSC 支援・西南学院大学学部横断プロジェクト

報告事項 4 事務局におけるコミュニケーションツール「Slack」の活用

報告事項 5 財団オリジナルグッズの企画案

その他 1 令和6年度定時評議員会までの準備等について